

【家庭教育支援チーム】

(1) 活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	能代市家庭教育支援チーム (呼称: あそびのひろば・ぱれっと)
②活動拠点	能代山本広域交流センター
③活動範囲	能代市山本郡内全域
④組織体制	12 人 子育てサポーター 5人 (うち家庭教育支援チームリーダー・サポーター養成講座修了者3人) 元幼稚園教諭 1人、民生児童委員 1人、子育て経験者 5人
⑤活動開始年度	平成22年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) あそびのひろば・ぱれっと 田中直美 (TEL) 0185-54-5877(能代おやこ劇場内) (E-mail) asobi.paretto@gmail.com

(2) 活動内容について

①活動形態	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 1 未就園児の親を対象としたあそびのひろばを開催(月1回) ・地域との繋がりが薄れていく中で、悩みや不安を抱えながら一人で子育てしているお母さんたちに、息抜きの場を提供する。 ・一人一人の子どもに寄り添い、お母さんたちの悩みや不安に応えることで、親の教育力を高めるための支援をする。 日時: 毎月第1水曜日 午前10時~12時30分 内容: ①季節の絵本の紹介、読み聞かせ

- ②お母さんたちを対象とした仲間づくりワーク、アクティビティ
- ③親子で楽しめる工作や遊び、散歩など、季節に応じた活動
- ④昼食をとりながらの交流、おしゃべり
- ⑤自由あそび



2 小学校の学校祭で出前ひろばを開催。
(年1回)

・下の子を連れて学校祭を見に来た保護者に息抜きを提供するとともに、保護者対応にかかる先生たちの負担を軽減する。



3 ぱれっと通信の発行(月1回)

・活動内容を知ってもらうために、活動の写真や感想、次回予告や育児のひとことアドバイスなどを載せたおたよりを作成し、子育て支援センターや認定こども園の子育て支援ひろばなどに配布する。

④活動の成果

・他のママやスタッフと話ができてリフレッシュできた。下の子を見てもらって上の子とゆっくり過ごすことができた。ここに来ると子どもが野菜をたくさん食べてくれるのでありがたい。といった、うれしい感想を多くいただいている。

・リピーターも多いが毎月新規に来る人も何組かいて、口コミで広がっていると感じている。

・毎月、季節の絵本を並べておくことで、参加者が自然に絵本を手にとって親子で読み聞かせをする姿が定着してきた。

・子どもの発育に不安のあるお母さんの話を個別に聞き、支援につながるケースもあり、関係機関とのネットワークが構築されつつあることを実感している。

⑤活動財源

- 文部科学省補助事業(事業名:)
- 文部科学省委託事業(事業名:)
- 厚生労働省事業(事業名:)
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施
 - ・いきいきサロン補助金(能代市社会福祉協議会)
 - ・子ども・子育て応援団体支援事業補助金(能代市子育て支援課)